

平成 23 年 9 月 2 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長 浦 勇 和 也
(コード 3121 大証 2 部)
問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 宮 毛 忠 相
(TEL 03-3502-4910)

北京大学との共同主催による「東京フォーラム 2011」開催に関するお知らせ

当社、並びに当社が学術振興支援を行っております北京大学 国際関係学院 北京大学東北アジア区域一体化研究センター（以下「同研究センター」）の共同主催により、平成 23 年 9 月 1 日に「東アジアの地域協力と日中関係」をテーマとする「東京フォーラム 2011」を開催いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. フォーラム開催の経緯

当社は、かねてより、当社の日中交流のための社会貢献活動（CSR 活動）として、北京大学 国際関係学院と学術提携を行い、東アジア地域内の貿易自由化や東アジア通貨の統合の可能性等を研究テーマとしている同研究センターのスポンサーとなっております。

この学術提携の一環として、昨年 10 月 21 日に北京において同研究センターと経済同友会中国委員会との共同主催により「世界金融危機後の経済構造の変化及び未来の日中経済関係」をテーマとするフォーラムが開催いたしました。今回、これに続いて、東京において同研究センターとの共同主催によるフォーラムを開催したものです。

2. フォーラムの内容

- (1) 名 称 : 東京フォーラム 2011 「東アジアの地域協力と日中関係」
- (2) 開催日 : 平成 23 年 9 月 1 日
- (3) 開催場所 : 東京都衆議院第一議員会館（東京都千代田区）
- (4) 講演内容 : *敬称略
講演 1 王緝思 北京大学国際関係学院院长、同研究センター理事長
「中国対外戦略の思考」
講演 2 中北徹 東洋大学理事・経済学部国際経済学科教授
「震災後：エネルギー政策の転換をどう進めるのか
—90 年代・日本の金融改革との比較から—」
講演 3 王正毅 北京大学国際関係学院教授
「東アジア地域協力の政治選択」

(5) 概 要

今回のフォーラムは「東アジアの地域協力と日中関係」をテーマに、中国側から、同研究センター理事長であり国際政治研究の第一人者である王緝思氏、及び国際政治経済の専門家である王正毅氏に、日本側から、中北徹氏に、それぞれご講演をいただきました。

講演のテーマは、いずれも我が国及び中国の重要な検討課題となっているものであり、ご参加いただいた国会議員、学術関係者、企業関係者など日中経済の専門家の方々との間で活発に意見が交わされました。

当社としましては、日中はじめ東アジア経済圏の長期的な発展を願っており、その一助となるよう、今後ともこうした機会を設けてまいりたいと考えております。

以 上